

令和9（2027）年度
大学院工学研究科（博士後期課程）

一 般 入 試
社会人特別入試
外国人留学生入試

学生募集要項

第1回募集

願書受付期間

令和8（2026）年6月15日（月）～25日（木）

第2回募集

願書受付期間

令和9（2027）年1月18日（月）～25日（月）



KITAMI
Institute of Technology

北見工業大学

北見工業大学大学院工学研究科アドミッションポリシー

北見工業大学は豊かな自然環境に恵まれた北海道東部のオホーツク圏に位置し、「自然と調和するテクノロジーの発展を目指して」を標語として掲げ、「地域社会及び国際社会の発展に貢献できる研究の推進並びに科学技術分野において広く社会で活躍できる人材の育成」を目標として、教育・研究を行っています。これらの目標を達成するために、大学院工学研究科は次に示す資質と能力を有する人を求めます。

博士前期課程

1. 専門技術者として、責任感を持って社会の持続的発展に貢献しようとする志のある人
2. 工学的諸課題の本質を見極め、協同して取り組み、粘り強くその解決策を探求するための基礎学力と協調性を持つ人
3. 固定概念にとらわれず、新しい科学技術の発展に寄与しようとする人

博士後期課程

1. 工学分野における博士前期課程修了程度の専門知識と幅広い視野を持つ人
2. 地域や国際的課題に関心を持ち、科学技術により持続的な福祉を実現することに強い意欲を持つ人
3. 国内外の多様な人々と適切に意思疎通し、協調して問題解決を図ることができる人

上記に掲げる資質と能力の判定にあたっては、次のとおり評価を行います。

博士前期課程

○推薦入試

TOEICの成績証明書及び学部の成績証明書では、入学後の学びに係る必要な学力を備えていることを判定し、推薦書及び面接では、研究に対する意欲や課題を解決するための思考力などを判定した上で、総合的な評価を行います。

○学力試験入試

口頭試問による専門に関する学力検査、TOEICの成績を利用した英語試験及び学部における成績証明書では、入学後の学びに係る必要な学力を備えていることを判定し、面接では、研究に対する意欲や課題を解決するための思考力などを判定した上で、総合的な評価を行います。

博士後期課程

面接（口頭試問）で、入学後の学びに係る幅広い学力や研究能力などを判定するとともに、出願書類等と併せた総合的な評価を行います。

北見工業大学入学試験に係る個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究、及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、合格者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、後援会等）、授業料等に関する業務、及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

1 募集人員

専攻名	募集人員	
	第1回募集	第2回募集
共創工学専攻	12人	若干人

2 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は令和9(2027)年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和9(2027)年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和9(2027)年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和9(2027)年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和9(2027)年3月までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達したもの又は令和9(2027)年3月までに達する者

注1 出願資格(6)に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次の①又は②の者をさします。(平成元年文部省告示第118号参照)

- ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

注2 出願資格(7)に定める「修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」の範囲は、次の①又は②の要件を満たす者としします。

- ① 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、外国大学日本分校、外国人学校の卒業者など修士修了資格を有していない者で当該教育機関卒業後、社会における実務経験を有する者で、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等において修士の学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者
- ② 大学を卒業した後、外国において学校教育における16年の課程を修了した後又は大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された後、社会における実務経験を有する者で、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等において修士の学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者

注3 出願資格(6)又は(7)により出願を希望する者は、出願資格の事前審査(9ページの「12 出願資格の事前審査」を参照)を行いますので、出願に先立ち、関係書類を提出してください。

3 出願手続（インターネット出願）

【第1回募集】令和8（2026）年6月15日（月）から6月25日（木）まで（17:00 必着）

※インターネット出願システムへの出願登録は令和8（2026）年6月12日（金）から可能です。

【第2回募集】令和9（2027）年1月18日（月）から1月25日（月）まで（17:00 必着）

※インターネット出願システムへの出願登録は、一般入試、社会人特別入試は令和9（2027）年1月18日（月）から、外国人留学生入試は2027年1月12日（火）から可能です。

インターネット出願システム（Post@net）にアクセスし、志願者情報等を入力したのち、入力内容が正しいことを十分に確認した上で、画面の指示に従って検定料30,000円を払い込んでください。詳細は、「4 出願に必要な書類等（1）[サ～ス] 検定料」を参照してください。検定料の支払いが完了すると4 出願に必要な書類等（1）「[ア] 入学志願票」と「[イ] 宛名シート」を印刷できるようになります。

入学志願票を印刷して記載内容に間違いがない等を確認し、市販の封筒（角形2号）に出願書類を一括して封入の上、宛名シートを封筒に貼り付けて、持参するか、郵便局で「簡易書留・速達」郵便とし、郵送してください。なお、インターネット出願システムに登録しただけでは受け付けません。入学志願票等を直接持参する場合には、8:30 から 17:00 までとし、土曜日、日曜日は取り扱いません。

日本国外から出願する場合は、自国からの書類輸送日数を考慮の上、上記の手続期間内に本学に到着するよう、早期に発送してください。

（注意）本学のインターネット出願システムは、登録後に登録内容を修正することができません。登録内容確認時に間違いがない事を必ず確認してください。また、検定料をお支払いいただく前にも、再度登録内容に間違いがない事を必ず確認してください。

4 出願に必要な書類等

(1) 入学志願者は、次の書類を一括して出願用封筒（市販の角形2号封筒）に入れて、インターネット出願システムから印刷した宛名シートを貼り付けて、北見工業大学教務課入学試験係へ提出してください。

① 一般入試

提出書類等	様式	摘 要
インターネット出願システムより登録・印刷	[ア] 入学志願票・写真のアップロード	本学所定 ① インターネット出願システム (Post@net) にて所定の事項を入力し、志願者の写真（上半身脱帽正面向き無背景で出願前3か月以内に撮影したもの）をアップロードしてください。その後、検定料の支払手続を行い、入学志願票を片面カラーで印刷してください。
	[イ] 宛名シート	本学所定 出願用封筒（市販の角形2号封筒）に貼り付けて、北見工業大学教務課入学試験係まで提出してください。
書面で準備する資料	[ウ] 大学院成績証明書	様式任意 出身大学（学校）長又は研究科長が作成し厳封したもの（本学研究科博士前期課程修了（見込）者は、提出を要しません。）
	[エ] 学部成績証明書	様式任意 出身大学（学校）長又は学部長が作成し厳封したもの（本学卒業者は、提出を要しません。）
	[オ] 修了（見込）証明書	様式任意 出身大学（学校）長又は研究科長が作成した博士前期（修士）課程修了（見込）証明書（本学研究科博士前期課程修了（見込）者は、提出を要しません。）
	[カ] 修士論文要旨	本学所定 ⑦ (注1) 研究のテーマ・概要について、図表を含み800～1,000字（英語の場合は300～500ワード）程度で記述してください。ただし、令和9（2027）年3月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者は、修士論文要旨に代えて、研究の経過の概要（文字数は修士論文要旨に同じ）を記述してください。
	[キ] 研究業績調書	本学所定 ⑧ (注1,2) 研究業績がある者は、修士論文に関連した研究業績とそれ以外のものに分けて記述してください。学術論文・研究報告・特許等の題目、著者名、掲載誌名又は発表学会等名称、巻、号、ページ（始めと終わり）、発行又は発表年月等を記入してください。学術論文等については別刷又は写しを添付してください。
	[ク] 研究計画書	本学所定 ⑨ (注1) 研究を希望するテーマについて、研究計画を800～1,000字（英語の場合は300～500ワード）程度で記述してください。
	[ケ] オンライン面接申込書	本学所定 オンラインによる面接（口頭試問）を希望する者は、様式をホームページからダウンロードして作成してください。
	[コ] 誓約書	本学所定
[サ] 検定料 30,000円	—	インターネット出願システムの指示に従って、コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-Easy（ペイジー）のいずれかの決済方法により払い込んでください。なお、払込手数料は志願者負担です。 令和9（2027）年3月に本学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、不要です。

(注1) 本学ホームページアドレス（各様式掲載場所）

<https://koho5.office.kitami-it.ac.jp/admission/graduate-admissions/>

(注2) 出願資格(6)又は(7)に該当する者は、「[キ]研究業績調書」は事前審査の際に提出済みですので、再提出する必要はありません。また、「[ウ]大学院成績証明書」、「[オ]修了（見込）証明書」及び「[カ]修士論文要旨」は提出を要しません。

② 社会人特別入試

提出書類等	様式	摘要
インターネット 出願システムよ り登録・印刷	[ア] 入学志願票・ 写真のアップロード	本学所定 ① インターネット出願システム (Post@net) にて所定の事項を入力し、志願者の写真(上半身脱帽正面向き無背景で出願前3か月以内に撮影したもの)をアップロードしてください。その後、検定料の支払手続を行い、入学志願票を片面カラーで印刷してください。
	[イ] 宛名シート	本学所定 出願用封筒(市販の角形2号封筒)に貼り付けて、北見工業大学教務課入学試験係まで提出してください。
書面で準備する 資料	[ウ] 大学院成績証明書	様式任意 出身大学(学校)長又は研究科長が作成し厳封したもの(本学研究科博士前期課程修了(見込)者は、提出を要しません。)
	[エ] 学部成績証明書	様式任意 出身大学(学校)長又は学部長が作成し厳封したもの(本学卒業者は、提出を要しません。)
	[オ] 修了(見込)証明書	様式任意 出身大学(学校)長又は研究科長が作成した博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(本学研究科博士前期課程修了(見込)者は、提出を要しません。)
	[カ] 受験承認書	本学所定 ② (注1) 所属長又はこれに準ずる者が作成したもの
	[キ] 修士論文要旨	本学所定 ⑦ (注1) 研究のテーマ・概要について、図表を含み800~1,000字(英語の場合は300~500ワード)程度で記述してください。ただし、令和9(2027)年3月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者は、修士論文要旨に代えて、研究の経過の概要(文字数は修士論文要旨に同じ)を記述してください。
	[ク] 研究業績調書	本学所定 ⑧ (注1,2) 研究業績がある者は、修士論文に関連した研究業績とそれ以外のものに分けて記述してください。学術論文・研究報告・特許等の題目、著者名、掲載誌名又は発表学会等名称、巻、号、ページ(始めと終わり)、発行又は発表年月等を記入してください。学術論文等については別刷又は写しを添付してください。
	[ケ] 研究計画書	本学所定 ⑨ (注1) 研究を希望するテーマについて、研究計画を800~1,000字(英語の場合は300~500ワード)程度で記述してください。
	[コ] オンライン面接申込書	本学所定 オンラインによる面接(口頭試問)を希望する者は、様式をホームページからダウンロードして作成してください。
	[サ] 誓約書	本学所定
[シ] 検定料 30,000円	—	インターネット出願システムの指示に従って、コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-Easy(ペイジー)のいずれかの決済方法により払い込んでください。なお、払込手数料は志願者負担です。 令和9(2027)年3月に本学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、不要です。

(注1) 本学ホームページアドレス(各様式掲載場所)

<https://koho5.office.kitami-it.ac.jp/admission/graduate-admissions/>

(注2) 出願資格(6)又は(7)に該当する者は、「[ク]研究業績調書」は事前審査の際に提出済みですので、再提出する必要はありません。また、「[ウ]大学院成績証明書」、「[オ]修了(見込)証明書」及び「[キ]修士論文要旨」は提出を要しません。

③ 外国人留学生入試

提出書類等	様式	摘 要
インターネット 出願システムより 登録・印刷	[ア] 入学志願票・ 写真のアップロード	本学所定 ③ インターネット出願システム (Post@net) にて所定の事項を入力し、志願者の写真(上半身脱帽正面向き無背景で出願前3か月以内に撮影したもの)をアップロードしてください。その後、検定料の支払手続を行い、入学志願票を片面カラーで印刷してください。
	[イ] 宛名シート	本学所定 出願用封筒(市販の角形2号封筒)に貼り付けて、北見工業大学教務課入学試験係まで提出してください。
書面で準備する 資料	[ウ] 大学院成績証明書	様式任意 出身大学(学校)長又は研究科長が作成したもの ※原本を提出できない場合は、原本から正しく複製されたものであることを出身(所属)学校又は大使館等の公的機関が証明したものを提出してください。(本学研究科博士前期課程修了(見込)者、国費外国人留学生及び本学研究科研究生は、提出を要しません。)
	[エ] 学部成績証明書	様式任意 出身大学(学校)長又は学部長が作成したもの ※原本を提出できない場合は、原本から正しく複製されたものであることを出身(所属)学校又は大使館等の公的機関が証明したものを提出してください。(本学卒業者、国費外国人留学生及び本学研究生は、提出を要しません。)
	[オ] 修了(見込)証明書	様式任意 出身大学(学校)長又は研究科長が作成した博士前期(修士)課程修了(見込)証明書 ※原本を提出できない場合は、原本から正しく複製されたものであることを出身(所属)学校又は大使館等の公的機関が証明したものを提出してください。 (本学研究科博士前期課程修了(見込)者、国費外国人留学生及び本学研究科研究生は、提出を要しません。)
	[カ] 受験承認書	本学所定 ④ (注1) 所属長又はこれに準ずる者が作成したもの 官公庁、会社等に在職する者のみ提出してください。
	[キ] 修士論文要旨	本学所定 ⑩ (注1) 研究のテーマ・概要について、図表を含み800~1,000字(英語の場合は300~500ワード)程度で記述してください。ただし、2027年3月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者は、修士論文要旨に代えて、研究の経過の概要(文字数は修士論文要旨に同じ)を記述してください。
	[ク] 研究業績調書	本学所定 ⑪ (注1,2) 研究業績がある者は、修士論文に関連した研究業績とそれ以外のものに分けて記述してください。 学術論文・研究報告・特許等の題目、著者名、掲載誌名又は発表学会等名称、巻、号、ページ(始めと終わり)、発行又は発表年月等を記入してください。 学術論文等については別刷又は写しを添付してください。
	[ケ] 研究計画書	本学所定 ⑫ (注1) 研究を希望するテーマについて、研究計画を800~1,000字(英語の場合は300~500ワード)程度で記述してください。
	[コ] 在留カードの写し	— 在留カードの両面をコピーして提出してください。 (日本国外に在住などの理由で、在留カードを取得していない者はパスポートの写し)
	[サ] オンライン面接申込書	本学所定 オンラインによる面接(口頭試問)を希望する者は、様式をホームページからダウンロードして作成してください。
	[シ] 誓約書	本学所定 —
	[ス] 検定料 30,000円	— インターネット出願システムの指示に従って、コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-Easy(ペイジー)のいずれかの決済方法により払い込んでください。なお、払込手数料は志願者負担です。 2027年3月に本学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者及び国費外国人留学生は、不要です。

(注1) 本学ホームページアドレス (各様式掲載場所)

<https://koho5.office.kitami-it.ac.jp/admission/graduate-admissions/>

(注2) 出願資格(6)又は(7)に該当する者は、「[ク]研究業績調書」は事前審査の際に提出済みですので、再提出する必要はありません。また、「[ウ]大学院成績証明書」、「[オ]修了(見込)証明書」及び「[キ]修士論文要旨」は提出を要しません。

(2) 注意事項

- ① **希望する研究指導が可能かどうか等を出願前に希望する指導教員に必ず相談すること。**
- ② 出願書類が不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう注意してください。
- ③ 出願書類の受理後は、出願事項の変更及び出願書類の返還は認められません。
- ④ 検定料の支払いを不要とされている者は、インターネット出願システムに登録次第、北見工業大学教務課入学試験係 (nyusi02@desk.kitami-it.ac.jp) までメールで連絡してください。
- ⑤ 納入済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
ア: 検定料を振り込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合
イ: 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
上記ア、イの場合は、本学が定めた期間内に返還請求を行うことにより、当該検定料相当額は返還されます。
(返還に係る振込手数料は、請求者の負担とします。)
検定料の返還等に関する問い合わせ先
北見工業大学 教務課入学試験係
〒090-8507 北見市公園町 165 番地
TEL 0157-26-9167
- ⑥ 国費外国人留学生制度による志願者は、出願書類のウ、エ、オの提出及びス検定料の納入は必要ありません。本学に入学しない場合は、ス検定料の納入が必要となります。
なお、制度採用候補者について、文部科学省の審査で不合格となった場合は入学を許可しません。

(3) 受験票の交付

出願期間終了後、出願書類が受理された志願者は、受験票の印刷が可能となりますので、インターネット出願システムからダウンロードし印刷してください。

下記の期日を過ぎても受験票が印刷できない場合は、本学教務課入学試験係 (TEL 0157-26-9167) にお問い合わせください。

第1回募集 令和8(2026)年7月9日(木)

第2回募集 令和9(2027)年1月29日(金)

面接には、必ず受験票を携帯してください。

5 障害等のある入学志願者との事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する場合には、出願に先立ち、あらかじめ本学教務課入学試験係へ相談してください。

(1) 相談の時期

【第1回募集】令和8(2026)年5月22日(金)まで

【第2回募集】令和8(2026)年12月2日(水)まで

配慮の例については、本学ホームページ(<https://koho5.office.kitami-it.ac.jp/admission/notice-accessibility/>)を確認してください。

※期限を過ぎた場合は、相談に応じかねますのでご注意ください。

(2) 連絡先

北見工業大学 教務課入学試験係
〒090-8507 北見市公園町 165 番地
TEL 0157-26-9167

6 選抜方法

入学者の選抜は、面接（口頭試問）及び出願書類等の審査結果を総合して判定します。

なお、国費外国人留学生は、日本国（文部科学省）への申請時に提出した書類を審査し、面接については免除します。

(1) 面接

【第1回募集】令和8（2026）年8月19日（水）

【第2回募集】令和9（2027）年2月7日（日）

時刻については受験票ダウンロードの際にお知らせします。

(2) 面接（口頭試問）の内容

志望する教育研究分野に関連する科目、修士論文、研究業績調書、研究計画書等の内容について行います。

(3) 試験場

北見工業大学（北見市公園町 165 番地）

(4) オンラインによる面接

面接実施時点で日本国外に在住しているため、本学に来学し、面接（口頭試問）を受験することが難しい入学志願者は、希望により本学を会場とした面接（口頭試問）をオンラインによる面接（口頭試問）に替えることができます。

オンラインによる面接（口頭試問）を希望する場合は、「オンライン面接申込書」及び「誓約書」を願書受付期間内（2 ページ「3 出願手続」）に提出してください。

7 合格発表

【第1回募集】令和8（2026）年8月26日（水）10:00（予定）

【第2回募集】令和9（2027）年2月12日（金）10:00（予定）

インターネット出願システムにて選抜結果を通知します。

8 入学手続

合格した者は、次のとおり入学手続を完了しなければなりません。

(1) 入学手続期間（第1回募集、第2回募集）

令和9（2027）年2月26日（金）～3月5日（金）（17:00 必着）まで

※持参の場合は、8:30 から 17:00 までとします。

(2) 提出書類

合格者に令和9（2027）年2月下旬に別途お知らせします。

(3) 入学時に要する経費（令和8（2026）年度入学者実績）

入学料 282,000 円

授業料（前期分）260,400 円【年額 520,800 円】

① 入学料、授業料は改定される場合があります。

② 国費外国人留学生は入学料、授業料ともに不要です。

③ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

④ 入学料については、令和9（2027）年3月に本学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は不要です。

⑤ 入学料、授業料については、免除、徴収猶予及び奨学金の制度があります。詳細は10 ページ「入学料・授業料免除制度等」をご覧ください。

(4) 手続期間内（上記（1）参照）に入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として扱います。

9 長期履修制度

学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を出願時に申し出た場合、その計画的な履修を認めることがあります。

詳細については、教務課修学支援係までご連絡ください。

長期履修制度についての照会先
北見工業大学 教務課修学支援係
TEL 0157-26-9173
E-mail kyoumu05@desk.kitami-it.ac.jp

10 試験個人成績の開示について

令和9（2027）年度入学試験の個人成績については、本人から申請のあった場合に限り次のとおり開示します。

(1) 開示内容

試験成績

(2) 申込方法

受験者本人が、本学所定の申請書に必要事項を記載し、本学入学試験の受験票及び返信用封筒（長形3号の封筒に郵便番号、住所、本人氏名を明記し、簡易書留郵便料金460円分の切手を貼付）とともに本学教務課入学試験係へ持参又は郵送し申し込んでください。

(3) 開示方法

開示内容を記載した文書を郵送します。

(4) 受付期間

令和9（2027）年5月10日（月）～5月28日（金）まで
（土曜日及び日曜日を除きます。）

郵送の場合は、令和9（2027）年5月28日（金）の消印があるものまでとします。

(5) 開示時期

令和9（2027）年6月下旬以降を予定

11 入学試験等に関する問い合わせ

入学試験等に関して不明な点は、下記まで問い合わせてください。

照会先

北見工業大学 教務課入学試験係

〒090-8507 北見市公園町165番地 TEL 0157-26-9167

E-mail nyusi02@desk.kitami-it.ac.jp

※インターネット出願システムに登録後、持参または郵送による出願書類の提出が必要です。受付期間に提出のないものは出願を受理できませんので、注意してください。

12 出願資格の事前審査

(1) 「2 出願資格(6)又は(7)」により出願を希望する者は、出願資格の事前審査を行いますので、出願に先立って次の書類を提出してください。

① 出身大学(学校)の卒業証明書又は学士の学位授与証明書(本学卒業者は提出を要しません。)

② 出願資格認定申請書((注1)一般入試・社会人特別入試⁵、外国人留学生入試⁶)

③ 研究業績調書((注1)一般入試・社会人特別入試⁸、外国人留学生入試¹¹)

(注1) 本学研究科所定様式を、本学ホームページからダウンロードし作成ください。

本学ホームページアドレス(各様式掲載場所)

<https://koho5.office.kitami-it.ac.jp/admission/graduate-admissions/>

④ 論文の別刷等

⑤ 返信用封筒(長形3号の封筒(12 cm×23.5 cm)に郵便番号、住所及び氏名を明記し速達郵便料金410円分の切手を貼り付けてください。)

(2) 出願資格事前審査書類の提出期間等

提出期間

【第1回募集】令和8(2026)年5月18日(月)から5月22日(金)まで(必着)

【第2回募集】令和8(2026)年11月24日(火)から12月2日(水)まで(必着)

※持参の場合の受付時間 …………… 8:30 から 17:00 まで

(土曜日及び日曜日を除きます。)

郵送の場合についても受付期間最終日 17:00 必着とします。

提出場所 北見工業大学 教務課入学試験係
〒090-8507 北見市公園町 165 番地

審査の結果は、下記までに本人宛てに通知します。

なお、認定された者は、所定の出願期間内に出願手続きを行ってください。

【第1回募集】令和8(2026)年6月5日(金)まで

【第2回募集】令和8(2026)年12月21日(月)まで

大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第14条に定める
教育方法の特例による教育について

近年、大学院における社会人研究者・技術者等の指導的な役割を果たし得る高度な技術者の養成が求められていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人研究者・技術者等はその勤務を離れて就学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」(大学院設置基準第14条)旨規定されており、社会人研究者・技術者等の就学の特例措置を行う配慮がなされています。

これらを踏まえ、本学大学院では、大学院での履修を希望する社会人研究者・技術者等に対し大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

入学料・授業料免除制度等

1 入学料・授業料免除制度

本学では、入学料及び授業料の全額又は半額が免除される独自の制度を設けています。
また、全額が免除とならなかった場合でも、納入することとなった入学料及び授業料相当額が支給される奨学金制度もあります。
なお、制度を利用するには一定の基準がありますので、詳しくは担当窓口へお問い合わせください。

2 その他の制度

1. 北見工業大学大学院学生奨学金支給制度

最高支給月額:30,000円

支給対象者:社会人入学者以外の者で、他から返還義務のない月額30,000円以上の奨学金を受けていない者

2. 北見工業大学提携ローン

通常より低金利で利用できる教育ローン制度です。

【担当窓口】 北見工業大学学生支援課学生支援係

TEL:0157-26-9183

E-mail:gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp

〒090-8507 北見市公園町 165 番地

北 見 工 業 大 学

教務課入学試験係

電話 0157-26-9167

E-mail nyusi02@desk.kitami-it.ac.jp

<https://www.kitami-it.ac.jp/>